

サイボウズ ガルーン 3 デヂエ連携ガイド

第 2 版

サイボウズ株式会社

はじめに




本書では、バージョン 3.0.0 以降のサイボウズ ガルーンを、バージョン 8.0.2 以降のサイボウズ デヂエと連携させる設定方法、および設定後の操作方法について説明しています。

● 対象読者

本書は、「サイボウズ ガルーン バージョン 3.1.x」を「サイボウズ デヂエ バージョン 8.0.x」を連携させて使用する一般ユーザーおよび管理者の方を対象として書かれています。

● 本書で使用している表記

本書では、次の表記を使用しています。

表記	意味
 重要	特に重要な注意事項
 注意	操作に注意すべき事項、制限事項など
 補足	操作の補足説明や別の操作方法、知っていると便利な事柄など
→P.xx	参照先のページ数
※	用語の説明や操作を補足する説明
操作手順の「 」(カギカッコ)	画面に表示されるタブやリンク名
操作手順の[](大カッコ)	画面に表示されるボタン名

● マニュアル作成環境

本書の説明は、特に記述がない限り、次の環境を使用して記述しています。

OS	Windows XP
Web ブラウザー	Internet Explorer 8
製品バージョン	サイボウズ ガルーン バージョン 3.1.0 サイボウズ デヂエ 8.0.2

※ 本書で掲載している画面表示は、お使いの Web ブラウザーによって異なります。

● 製品名称と略称

本文中、各製品名称は次のように表記します。

製品名	略称
サイボウズ ガルーン バージョン 3.1.x	ガルーン 3
サイボウズ デヂエ バージョン 8.0.x	デヂエ
サイボウズ Office バージョン 8.0.x	Office

● 本書の取り扱いについて

この文書内における掲載情報の二次利用においては、ご自身の判断と責任の下に行ってください。サイボウズ株式会社は、それらの情報を利用したことによって生じたいかなる損害についても、その責を負わないものとします。

また、本文書を二次利用し作成した文書には、次のような当社の著作権表示文を記載してください。

「本文書は、サイボウズ株式会社による『ガルーン 3 デヂエ連携ガイド』を一部引用しております。」

● 商標について

- 記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。
また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。
個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照下さい。
http://cybozu.co.jp/company/copyright/other_companies_trademark.html
なお、本文および図表中では、(TM)マーク、(R)マークは明記していません。
- OpenSSL (Copyright (c) 1998-2001 The OpenSSL Project. All rights reserved.)
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.
(<http://www.openssl.org/>)
This product includes cryptographic software written by Eric Young.
(eay@cryptsoft.com)
This product includes software written by Tim Hudson.
(tjh@cryptsoft.com)

目次

はじめに	2
目次	4
1章 デチエ連携について	5
1.1 デチエ連携の概要	5
1.2 連携に必要な条件	5
1.3 連携仕様	6
2章 ユーザー情報を同期する	8
2.1 ユーザー情報の同期を設定する前に	8
2.2 ユーザー情報の同期を設定する	11
3章 デチエポートレットを使用する	13
3.1 デチエポートレットを使用するまでの流れ	13
3.2 システム管理者が行う設定	13
3.2.1 デチエポートレットの使用を許可する	13
3.3 ライブラリ管理者が行う設定	15
3.3.1 ライブラリにガルーンポートレットを設定する（「デチエ」での操作）	15
3.4 ユーザーが行う操作	17
3.4.1 Myポータルにデチエポートレットを追加する	17
3.4.2 システムポータルにデチエポートレットを追加する	18
付録A コマンドラインでユーザー情報を同期する	19
付録B ログの出力仕様	21
付録C エラーメッセージ一覧	23


1章 デヂエ連携について

1.1 デヂエ連携の概要


「ガルーン 3」を「デヂエ」と連携すると、「ガルーン 3」のユーザー情報および組織情報を「デヂエ」に同期できます。

また、「デヂエ」のライブラリを「ガルーン 3」のポートレットで表示できます。

デヂエ



ガルーン 3



・ユーザー情報
・組織情報

←

ライブラリのポートレット表示

→

注意

- デヂエの画面や、ガルーン 3 の画面に表示されるデヂエのメニューやボタンなどは、日本語でのみ提供されています。

補足

- 「サイボウズ デヂエ 8 for ASP」とは、デヂエ連携を設定できません。
- ガルーン 3 のタイムゾーンの設定は、デヂエには適用されません。

1.2 連携に必要な条件

「ガルーン 3」を「デヂエ」と連携するためには、次の条件をすべて満たしている必要があります。

- バージョン 2.5.3 以降のガルーンおよびバージョン 8.0.2 以降のデヂエを使用している
- 両製品をインストールしたサーバーが、互いに FQDN(完全修飾ドメイン名)で名前解決できる
- 両製品をインストールしたサーバーが、すべて同一のドメインに存在する

補足

- 同一のサーバー内に両製品をインストールしている場合は、FQDN の設定は必要ありません。

1.3 連携仕様

■ 同期する情報について

デヂエ連携を設定すると、「ガルーン 3」の次の情報を「デヂエ」に同期できます。

ガルーンの情報	同期する項目	補足
ユーザー情報	ログイン名 名前 E-mail 所属する組織	<ul style="list-style-type: none"> 両製品で同じログイン名を使用している場合 「ガルーン 3」のユーザー情報を「デヂエ」に反映します。 「ガルーン 3」のみにログイン名が存在する場合 「デヂエ」に不足しているユーザーを追加します。 追加される「デヂエ」のユーザー情報は、「ガルーン 3」のユーザー情報を使用します。 「デヂエ」のみにログイン名が存在する場合 「ガルーン 3」に存在しないユーザーを「デヂエ」から削除します。
組織情報	組織名 組織コード 組織に所属するユーザー	<ul style="list-style-type: none"> 両製品で同じ組織コード(「デヂエ」ではグループコード)を使用している場合 「ガルーン 3」の組織情報を「デヂエ」に反映します。 「ガルーン 3」のみに組織コードが存在する場合 「デヂエ」に不足しているグループを追加します。 「デヂエ」のみにグループコードが存在する場合 「ガルーン 3」に存在しない「デヂエ」のグループを削除します。

「■「ガルーン 3」と「デヂエ」のユーザー情報を同期させる場合の注意事項」→P.10

⚠ 注意

- 「ガルーン 3」の Administrator は、「デヂエ」に追加されません。
- 削除対象のユーザーがいる状態で、ユーザー情報の同期を行った場合、「ガルーン 3」で削除対象のユーザーを復旧しても、「デヂエ」には反映されません。
- ガルーン 3 のユーザー名の英語表記やローカライズに関する情報は、デヂエに同期されません。

📄 補足

- ガルーン 3 の組織名は、ガルーン 3 の初期設定で設定した言語の表示名でデヂエに同期されます。組織の表示名に初期設定の言語の表示名が設定されていない場合は、標準の組織名でデヂエに同期されます。

■ デヂエポートレットについて

デヂエ連携を設定すると、「デヂエポートレット」を使用できます。

● デヂエポートレット

デヂエの「レコード一覧」画面を表示します。

種別	商品名	入・出荷	在庫確認・入荷日
その他	CD-RW (20枚)		202009/5/10
その他	CD-RW (20枚)	-1	2009/4/30
文房具	ポストイット (5cm×5cm)	-5	2009/4/30
文房具	ポストイット (5cm×5cm)	10	2009/4/10
文房具	ボールペン (赤×20本)	-1	2009/3/30
文房具	ボールペン (黒×20本)	10	2009/3/10
文房具	ボールペン (黒×20本)	-3	2009/2/28
その他	CD-RW (20枚)	2	
文房具	ボールペン (黒×20本)	5	
文房具	ボールペン (赤×20本)	20	

ライブラリにレコードを登録します。

デヂエの「レコードの編集」画面を表示します。

デヂエの「レコード詳細」画面を表示します。

補足

- ライブラリ管理者の設定によって、アイコンが表示されない場合があります。
- ユーザーに付与された権限によって、表示されるアイコンが異なります。
 - ライブラリに対して書き込み権限がない場合
 - レコードを登録する
 - が表示されません。
 - ライブラリに対して編集権限がない場合
 - が表示されません。

2章 ユーザー情報を同期する

2.1 ユーザー情報の同期を設定する前に

「ガルーン 3」のユーザー情報を、すでに運用中の「デヂエ」に同期する場合は、同期を設定する前に準備が必要です。必要な準備は、「ガルーン 3」を新規に運用する場合と、「ガルーン 3」がすでに運用中の場合で異なります。



- 「サイボウズ Office 8 plus デヂエ」を使用している場合は、作業前に「デヂエ」に移行する必要があります。

● 「ガルーン 3」を新規に運用する場合

1 「Office」とユーザー情報を連携しない設定に変更する

「Office」と連携していない場合は、手順 2 に進みます。

次のどちらかの条件を満たす場合は、「Office」とユーザー情報を連携しない設定に変更します。

- 「デヂエ」と「Office」でユーザー情報を連携している場合
- 「サイボウズ Office 8 plus デヂエ」を使用している場合

変更手順は、次のとおりです。

- 1) 「デヂエ」の「システム設定」画面で、「ユーザー管理」→「ユーザー情報の連携」の順にクリックする
- 2) 「ユーザー情報の連携 - Step 1/2」画面で「ユーザー情報を連携しない」にチェックを入れて[次に、設定内容を確認する>>]をクリックする
- 3) 「ユーザー情報の連携(ユーザー情報の取り込み) - Step 2/2」画面で[設定する]をクリックする

2 「デヂエ」に登録された各グループに、「グループコード」を設定する

設定手順は、次のとおりです。

- 1) 「デヂエ」の「システム設定」画面で、「ユーザー管理」→「グループ」の順にクリックする
- 2) 各グループの「変更する」をクリックし、グループコードを入力して[変更する]をクリックする

※ CSV ファイルを使用すると、グループコードを一括で設定できます。

3 「ガルーン 3」に、「デヂエ」に登録されているユーザーおよびグループを追加する

「デヂエ」の各グループは、「ガルーン 3」では組織として登録します。

※ 次の項目は、「ガルーン 3」と「デヂエ」で同一の値を設定します。

- ユーザーのログイン名および名前
- 組織コード(「デヂエ」ではグループコード)

「■「ガルーン 3」と「デヂエ」のユーザー情報を同期させる場合の注意事項」→P.10

4 手順 3 で追加した各組織に、「デヂエ」に登録された各グループに所属するユーザーを追加する

※ 各組織に所属するユーザーは、「ガルーン 3」と「デヂエ」で揃えます。

※ 「デヂエ」に登録された各グループに所属するユーザーは、「フォルダのアクセス権の設定」画面などで確認できます。

●「ガルーン 3」がすでに運用中の場合

1 「Office」とユーザー情報を連携しない設定に変更する

次のどちらかの条件を満たす場合は、「Office」とユーザー情報を連携しない設定に変更します。

- 「デヂエ」と「Office」でユーザー情報を連携している場合
- 「サイボウズ Office 8 plus デヂエ」を使用している場合

変更手順は、次のとおりです。

- 1) 「デヂエ」で、「システム設定 > ユーザー管理 > ユーザー情報の連携」の順にクリックする
- 2) 「ユーザー情報の連携 - Step 1/2」画面で「ユーザー情報を連携しない」を選択し、「連携先の製品からユーザー情報を取り込む」にチェックを入れて[次に、設定内容を確認する>>]をクリックする
- 3) 「ユーザー情報の連携(ユーザー情報の取り込み) - Step 2/2」画面で[取り込む]をクリックする

2 「ガルーン 3」と「デヂエ」で、ユーザーのログイン名および名前が同一であることを確認する

同一でない場合、両製品でログイン名および名前を揃えます。名前は、「デヂエ」に登録された名前に揃えます。

「■「ガルーン 3」と「デヂエ」のユーザー情報を同期させる場合の注意事項」→P.10

3 「デヂエ」に登録された各グループに、グループコードを設定する

各グループのグループコードは、「ガルーン 3」の組織コードと揃えます。

「■「ガルーン 3」と「デヂエ」のユーザー情報を同期させる場合の注意事項」→P.10

設定手順は、次のとおりです。

- 1) 「デヂエ」で、「システム設定 > ユーザー管理 > グループ」の順にクリックする
 - 2) 各グループの「変更する」をクリックし、グループコードを入力して[変更する]をクリックする
- ※ CSV ファイルを使用すると、グループコードを一括で設定できます。

■ 「ガルー 3」と「デヂエ」のユーザー情報を同期させる場合の注意事項

「ガルー 3」と「デヂエ」に設定された値が異なると、「デヂエ」のデータが削除されたり、設定が削除されたりします。

一致しない情報を同期した場合の影響は、次のとおりです。

一致しない情報	「デヂエ」への影響	備考
ユーザーのログイン名	1)「ガルー 3」のみに存在する場合 「デヂエ」に不足しているユーザーを追加します。 追加される「デヂエ」のユーザー情報は、「ガルー 3」のユーザー情報を使用します。 2)「デヂエ」のみに存在する場合 「ガルー 3」に存在しないユーザーを「デヂエ」から削除します。	2)の場合、削除されるユーザーに対する次の設定も削除されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ システム管理者 ・ サポート登録者 ・ ライブラリ管理者 ・ アクセス権 ・ メール通知 ・ RSS 通知の表示ユーザー ・ デフォルトビュー ・ ユーザーの「個人設定」画面で設定された「1 画面に表示するレコードの件数」や「My リンク」
ユーザーの名前	同期すると、「ガルー 3」の情報が「デヂエ」に反映されるため、同期前のユーザーの名前で設定した内容が正常に動作しない場合があります。	正常に動作しない場合がある設定は、各ライブラリの次の設定です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「レコード登録者のアクセス権」の設定 ・ レコード登録者へのメール通知の設定
組織コードとグループコード	1)「ガルー 3」のみに存在する場合 「デヂエ」に不足しているグループを追加します。 2)「デヂエ」のみに存在する場合 「ガルー 3」に存在しない「デヂエ」のグループを削除します。	2)の場合、削除されるグループに対する次の設定も削除されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ システム管理者 ・ ライブラリ管理者 ・ アクセス権 ・ デフォルトビュー

 注意

- ユーザー情報を同期後に「ガルー 3」の組織コードを変更する場合は、「デヂエ」のグループコードをあわせて変更する必要があります。
 「ガルー 3」のみ変更すると、「デヂエ」のグループが削除されます。

2.2 ユーザー情報の同期を設定する

ユーザー情報を同期するための設定手順は、次のとおりです。



- ユーザー情報の同期を設定する前にあらかじめ「デヂエ」のデータをバックアップする必要があります。同期した「デヂエ」のユーザー情報は、元に戻せません。
- ユーザー情報の同期で「デヂエ」に追加されたユーザーは、パスワードがランダムな文字列に設定されています。必要に応じて、システム管理者または各ユーザーで、ログインに必要なパスワードを変更します。各ユーザーでパスワードを変更する場合は、あらかじめ「ガルーン 3」にログインすることで、パスワードを入力せずに「デヂエ」にログインできます。

● 「ガルーン 3」と「デヂエ」での準備

1 必要な準備を行う

「ガルーン 3」のユーザー情報を、すでに運用中の「デヂエ」に同期する場合は、同期を設定する前に準備が必要です。

「2.1ユーザー情報の同期を設定する前に」→P.8

2 両製品に、オープン統合認証 ver.2 を設定する

設定手順については、各製品の管理者マニュアルを参照してください。

すでにオープン統合認証 ver.2 を設定している場合は、「■ 「ガルーン 3」での操作」に進みます。

※ 次の項目は、両製品で同一の値を設定する必要があります。

- Cookie 名
- 認証パスワード
- 発行ドメイン

3 両製品から、いったんログアウトする

● 「ガルーン 3」での操作

1 「システム管理」画面で、「各アプリケーションの管理」→「デヂエ連携」→「デヂエ連携の設定」の順にクリックし、「変更する」をクリックする

2 「デヂエ連携の変更」画面で各項目を入力し、[変更する]をクリックする

● 「デジエ連携の変更」画面の設定項目

項目	項目説明
連携	デジエ連携を使用するかどうかを選択します。 ※ 「使用しない」を選択すると、他の項目の設定は無効になります。
デジエ URL	連携する「デジエ」の URL を入力します。
ユーザー情報の自動同期	ユーザー情報の自動同期を設定するかどうかを選択します。 「■同期する情報について」→P.6 ※ 「設定する」を選択した場合、同期の繰り返し条件を設定します。 ※ ユーザー情報は、手動でも同期できます。 「■ユーザー情報を手動で同期する（「ガルーン 3」での操作）」→P.12
デジエポートレットの使用許可	ユーザーのデジエポートレットの使用を許可するかどうかを選択します。 「3.2.1デジエポートレットの使用を許可する」→P.13

■ ユーザー情報を手動で同期する（「ガルーン 3」での操作）

ユーザー情報を手動で同期する手順は、次のとおりです。

補足

- ユーザー情報を手動で同期する前に、あらかじめユーザー情報の同期を設定する必要があります。
「2章 ユーザー情報を同期する」→P.8
- デジエ連携の設定で「ユーザー情報の自動同期」を設定している場合は、ユーザー情報は指定された時間に自動で同期されます。
「2.2ユーザー情報の同期を設定する」→P.11
- コマンドラインを使用して、ユーザー情報を同期できます。
「付録Aコマンドラインでユーザー情報を同期する」→P.19

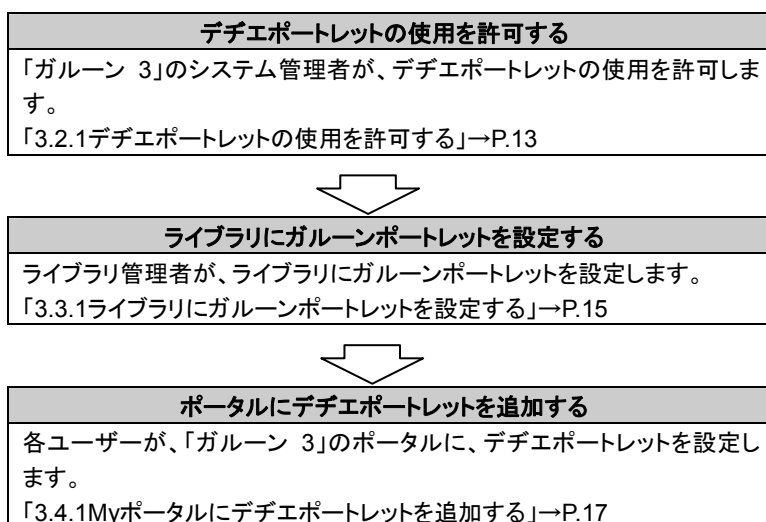
1 「システム管理」画面で、「各アプリケーションの管理」→「デジエ連携」→「デジエ連携の設定」の順にクリックする

2 [手動で同期する]をクリックし、「ユーザー情報の同期」画面で[はい]をクリックする

3章 デヂエポートレットを使用する

3.1 デヂエポートレットを使用するまでの流れ

「ガルーン 3」のポータルに、デヂエポートレットを追加するまでの流れを説明します。



3.2 システム管理者が行う設定

3.2.1 デヂエポートレットの使用を許可する

デヂエポートレットを使用する場合は、システム管理者がデヂエポートレットの使用を許可する必要があります。

●「ガルーン 3」と「デヂエ」での準備

1 両製品に、オープン統合認証 ver.2 を設定する

設定手順については、各製品の管理者マニュアルを参照してください。

すでにオープン統合認証 ver.2 を設定している場合は、「■「ガルーン 3」での操作」に進みます。

※ 次の項目は、両製品で同一の値を設定する必要があります。

- Cookie 名
- 認証パスワード
- 発行ドメイン

2 両製品から、いったんログアウトする

●「ガルーン 3」での操作

- 1 「システム管理」画面で、「各アプリケーションの管理」→「デヂエ連携」→「デヂエ連携の設定」の順にクリックし、「変更する」をクリックする
- 2 「デヂエ連携の変更」画面で各項目を入力し、[変更する]をクリックする

●「デヂエ連携の変更」画面の設定項目

項目	項目説明
連携	デヂエ連携を使用するかどうかを選択します。 ※ 「使用しない」を選択すると、他の項目の設定は無効になります。
デヂエ URL	連携する「デヂエ」の URL を入力します。
ユーザー情報の自動同期	ユーザー情報の自動同期を設定するかどうかを選択します。 「2章 ユーザー情報を同期する」→P.8
デヂエポートレットの使用許可	ユーザーのデヂエポートレットの使用を許可するかどうかを選択します。 ※ 「許可する」を選択した場合、キャッシュの保存期間を設定します。 ※ キャッシュの保存期間には、ポータルが表示時にデヂエポートレットの表示を更新する間隔を指定します。 保存期間を長く指定すると、デヂエポートレットの表示にライブラリの更新が反映されるまでに時間がかかる場合があります。また、保存期間を短く指定すると、デヂエポートレットの表示に時間がかかる場合があります。

 補足

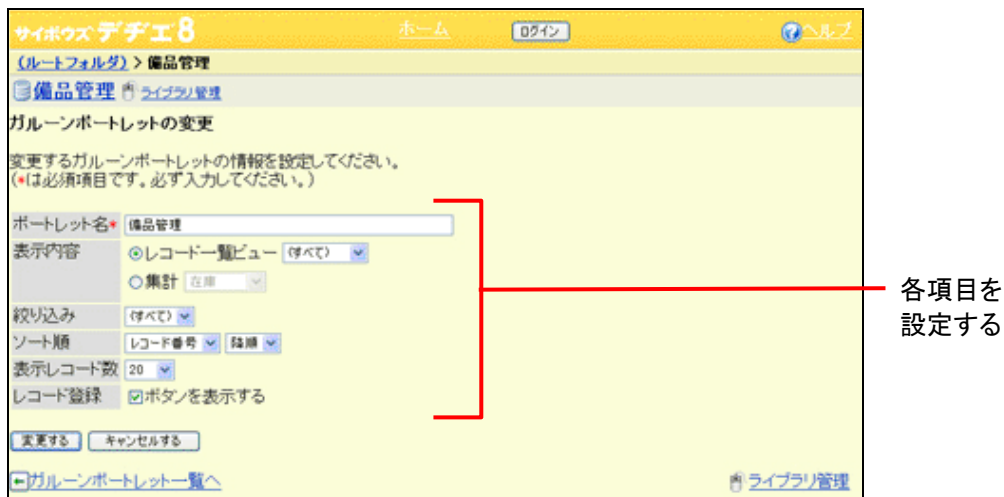
- デヂエポートレットの使用を許可すると、「ポートレットの追加」画面にデヂエポートレットが追加されます。
「■デヂエポートレットについて」→P.7

3.3 ライブラリ管理者が行う設定

3.3.1 ライブラリにガルーンポートレットを設定する（「デチエ」での操作）

ライブラリにガルーンポートレットを設定する手順は、次のとおりです。

- 1 「ライブラリ管理」画面で、「ライブラリの基本設定」→「ガルーンポートレット」の順にクリックする
- 2 「ガルーンポートレットの設定」画面で、「追加する」をクリックする
- 3 「ガルーンポートレットの追加」画面で、それぞれの項目を入力し、[追加する]をクリックする
「ガルーンポートレット一覧」画面に、設定したガルーンポートレットが追加されます。



●「ガルーンポートレットの追加」画面の設定項目

項目	項目説明
ポートレット名	ポートレット名を入力します。
表示内容	ポートレットの表示内容を選択します。 ※「集計」は、「集計」を設定しているライブラリのみ表示されます。
絞り込み	ポートレットで表示するレコードを絞り込む場合は、選択します。
ソート順	ポートレットで表示するレコードのソート順を選択します。
表示レコード数	ポートレットで表示するレコードの数を選択します。
レコード登録	ポートレットにレコードの登録ボタンを表示する場合は、選択します。

例: 次のように設定した場合のデヂエポートレット

- ポートレット名 : 備品管理
- 表示内容 : レコード一覧ビュー(すべて)
- 絞り込み : 文房具
- ソート順 : 更新日時(降順)
- 表示レコード数 : 5
- レコード登録 : ボタンを表示する

種別		商品名	入・出荷	在庫確認・入荷日
	その他	CD-RW (20枚)		202009/5/10
	その他	CD-RW (20枚)	-1	2009/4/30
	文房具	ポストイット (5cm×5cm)	-5	2009/4/30
	文房具	ポストイット (5cm×5cm)		102009/4/10
	文房具	ボールペン (赤×20本)	-1	2009/3/30
	文房具	ボールペン (黒×20本)		102009/3/10
	文房具	ボールペン (黒×20本)	-3	2009/2/28
	その他	CD-RW (20枚)		2
	文房具	ボールペン (黒×20本)		5
	文房具	ボールペン (赤×20本)		20

補足

- 「デヂエ」のライブラリで自動ルックアップフィールドを使用している場合、参照先のライブラリまたはフィールドに閲覧権限がないフィールドの値は、デヂエポートレットに表示されません。
- 設定したガルーンポートレットを表示できるユーザーを制限できます。
- 「ガルーンポートレットの表示ユーザーを設定する (「デヂエ」での操作)」→P.16

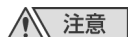
■ ガルーンポートレットの表示ユーザーを設定する (「デヂエ」での操作)

ガルーンポートレットを表示できるユーザーを制限できます。ガルーンポートレットの表示ユーザーの設定手順は、次のとおりです。

- 1 「ライブラリ管理」画面で、「ライブラリの基本設定」→「ガルーンポートレット」の順にクリックする
- 2 「ガルーンポートレットの設定」画面で、表示ユーザーを設定するガルーンポートレットの「表示ユーザー」をクリックする
- 3 「ガルーンポートレットの表示ユーザーの変更」画面で、ガルーンポートレットを表示できるユーザーおよびグループを追加し、[変更する]をクリックする

3.4 ユーザーが行う操作

「ガルーン 3」のポータルにデチエポートレットを追加する手順を説明します。



注意

- デチエポートレットの表示では、ログイン情報は無効になります。このため、ログインユーザーに関する設定はすべて無効になります。



補足

- 「ガルーン 3」のシステム管理者がデチエポートレットの使用を許可していない場合、デチエポートレットを使用できません。
「3.2.1 デチエポートレットの使用を許可する」→P.13
- 「デチエ」でライブラリ管理者が「ガルーンポートレット」を設定しているライブラリのみ、「ガルーン 3」でデチエポートレットを使用できます。
「3.3.1 ライブラリにガルーンポートレットを設定する（「デチエ」での操作）」→P.15
- 「デチエ」のライブラリで自動ルックアップフィールドを使用している場合、参照先のライブラリまたはフィールドに閲覧権限がないフィールドの値は、デチエポートレットに表示されません。

3.4.1 Myポータルにデチエポートレットを追加する

● 「デチエ」での準備

- 1 デチエポートレットに表示させるライブラリの「レコード一覧」画面を表示し、「その他の操作」メニューから「ガルーンポートレット一覧」をクリックする
※ 「デチエ」で「その他の操作」メニューを展開している場合は、「レコード一覧」画面で「ガルーンポートレット一覧」をクリックします。
※ ライブラリの設定によって、ツールメニューに「ガルーンポートレット一覧」が表示されない場合があります。ツールメニューに表示する項目の設定については、「デチエ」の『ライブラリ管理マニュアル』で、「メニューに表示する項目を変更する」を参照してください。

2 「ガルーンポートレット一覧」画面で、表示するポートレットの「ライブラリコード」をコピーする

● 「ガルーン 3」での操作

- 1 「個人設定」画面で、「各アプリケーションの設定」→「ポータル」→「My ポータルの一覧」をクリックする
- 2 「My ポータルの一覧」画面で、デチエポートレットを追加するポータルの「My ポータル名」をクリックする
- 3 ポートレットを追加する位置の「この位置に追加」をクリックする
- 4 「ポートレットの追加」画面で、デチエポートレットを選択し、[追加する]をクリックする
- 5 手順 4 で追加したポートレットの「設定」をクリックする

- 6 「ポートレットの設定(デジエ)」画面で、「■ 「デジエ」での準備」の手順 2 でコピーしたライブラリコードをペーストし、[変更する]をクリックする

3.4.2 システムポータルにデジエポートレットを追加する



- システムポータルにデジエポートレットを追加するためには、「Administrator」権限が必要です。
- システムポータルに追加したデジエポートレットは、「デジエ」に設定したアクセス権にかかわらず、ポータルを閲覧できるすべてのユーザーが閲覧できます。

● 「デジエ」での準備

- 1 デジエポートレットに表示するライブラリの「レコード一覧」画面を表示し、「その他の操作」メニューから「ガルーンポートレット一覧」をクリックする
 - ※ 「デジエ」で「その他の操作」メニューを展開している場合は、「レコード一覧」画面で「ガルーンポートレット一覧」をクリックします。
 - ※ ライブラリの設定によって、ツールメニューに「ガルーンポートレット一覧」が表示されない場合があります。ツールメニューに表示する項目の設定については、「デジエ」の『ライブラリ管理マニュアル』で、「メニューに表示する項目を変更する」を参照してください。

- 2 「ガルーンポートレット一覧」画面で、表示するポートレットの「ライブラリコード」をコピーする

● 「ガルーン 3」での操作

- 1 「システム管理」画面で、「各アプリケーションの管理」→「ポータル」→「ポータルの一覧」をクリックする
- 2 「ポータルの一覧」画面で、デジエポートレットを追加するポータルの「ポータル名」をクリックする
- 3 ポートレットを追加する位置の「この位置に追加」をクリックする
- 4 「ポートレットの追加」画面で、デジエポートレットを選択し、[追加する]をクリックする
- 5 手順 4 で追加したポートレットの「設定」をクリックする
- 6 「ポートレットの設定(デジエ)」画面で、「■ 「デジエ」での準備」の手順 2 でコピーしたライブラリコードを貼り付け、[変更する]をクリックする
 - ※ 設定したデジエポートレットを公開する場合は、公開する設定が必要です。既定では「非公開」に設定されます。

付録A コマンドラインでユーザー情報を同期する

コマンドラインを使用して、「ガルーン 3」と「デヂエ」のユーザー情報を同期できます。コマンドラインを使用すると、Windows のタスク スケジューラや Linux の cron を使用して、同期の繰り返し条件を設定できます。

⚠ 注意

- 同期を実行すると、「デヂエ」のユーザー情報が上書きされます。同期した「デヂエ」のユーザー情報は元に戻せません。

📄 補足

- ユーザー情報をコマンドラインで同期する前に、あらかじめユーザー情報の同期を設定する必要があります。
「2 章 ユーザー情報を同期する」→P.8
- 「ガルーン 3」を複数台のサーバーで運用している場合は、いずれか 1 台のサーバーでコマンドラインを実行します。

■ Windows 版の場合

「ガルーン 3」を次のディレクトリにインストールした場合を例として説明します。

C:¥InetPub¥Scripts¥cbgrn

1 コマンドプロンプトを起動する

2 カレントディレクトリを次のディレクトリに移動する

C:¥InetPub¥Scripts¥cbgrn

3 次のコマンドを実行する

.¥grn_command.exe -f code¥command¥send_user_to_dezie.csp url=(デヂエの URL)?page=DBGaroonUserSync

例:

.¥grn_command.exe -f code¥command¥send_user_to_dezie.csp
url=http://dezie.domain.co.jp/scripts/cbdb/db.exe?page=DBGaroonUserSync

■ Linux 版の場合

「ガルーン 3」を次のディレクトリにインストールした場合を例として説明します。
/var/www/cgi-bin/cbgrn

1 コンソールを起動する

2 次のディレクトリに移動する

/var/www/cgi-bin/cbgrn

3 次のコマンドを実行する

`./grn_command -f code/command/send_user_to_dezie.csp url=(デヂエの URL)?page=DBGaroonUserSync`

例:

`./grn_command -f code/command/send_user_to_dezie.csp
url=http://dezie.domain.co.jp/cgi-bin/cbdb/db.cgi?page=DBGaroonUserSync`

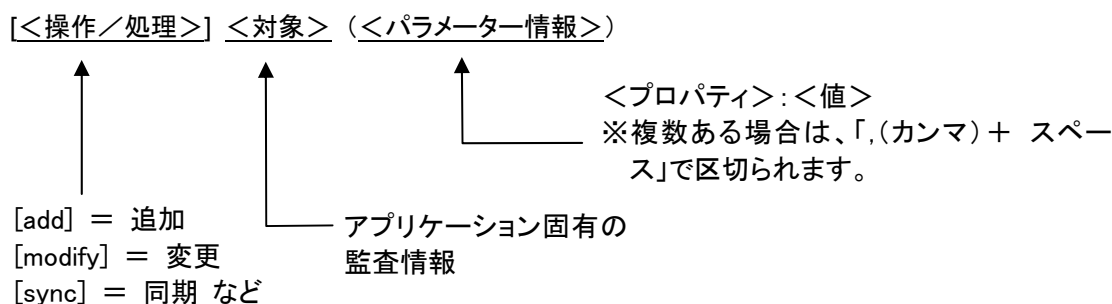
補足

- コマンドを実行すると、標準出力の内容が次のログファイルに出力されます。
 - Windows 版の場合
 - C:\¥InetPub¥Scripts¥cbgrn¥send_user_to_dezie.log
 - Linux 版の場合
- /var/www/cgi-bin/cbgrn/send_user_to_dezie.log

付録B ログの出力仕様

「ガルーン 3」で出力されるログのうち、デヂエ連携に関する操作で出力されるログの仕様は、次のとおりです。

■ ログの仕様について



補足

- ログに出力される日付や曜日には、ガルーン 3 の初期設定で設定したタイムゾーンが適用されます。

■ 出力されるログ

● システム管理

※ プロパティ

dezielink_available: デヂエ連携の使用(使用する:"1" /許可しない:"0")

url: 「デヂエ」の URL

sync_user_available: ユーザー情報の自動同期(設定する:"true" /設定しない:"false")

repeat_type: 繰り返し条件(毎日:1 /毎週:2 /毎月:3)

repeat_value:

- repeat_type の値が 2 の場合は、日曜日:0 /月曜日:1 /火曜日:2 /水曜日:3 /木曜日:4 /金曜日:5 /土曜日:6
- repeat_type の値が 3 の場合は、日付(月末の場合は 0)

hour: 設定時刻(時)

minute: 設定時刻(分)

portlet_available: デヂエポータルレットの使用許可(設定する:"true" /設定しない:"false")

cmd: コマンドラインで同期した場合に出力

対象	操作	深刻度	出力仕様
デヂエ連携	設定	重要情報	[modify] dezielink_setting (dezielink_available:XX, url:XX, sync_user_available:XX, repeat_type:XX, repeat_value:XX, hour:XX, minute:XX, portlet_available:XX)
ユーザー情報の同期	同期	重要情報	[sync] dezielink_sync_user (url:XX, cmd:1)

● デヂエポートレットの操作

※ プロパティ

pid: ポータル ID

plid: ポートレットレイアウト ID

ppid: ポートレット ID

url: ライブラリ情報の取得 URL

対象	操作	深刻度	出力仕様
デヂエポートレット	設定	重要情報	[modify] dezielink_portlet_setting (pid:XX, plid:XX, ppid:XX, url: XX.)
デヂエポートレット	更新	重要情報	[get] dezielink_portlet_data (url: XX)

● エラー

※ プロパティ

error_code: HTTP クライアントが返したエラーコード

error_message: HTTP クライアントが返したエラーメッセージ

status_code/status: 「デヂエ」の Web サーバーが返したステータスコード

url: 「デヂエ」の URL

fault_code: デヂエサーバーが返したエラーコード

fault_string: デヂエサーバーが返したエラーメッセージ

対象	操作	深刻度	出力仕様
デヂエ連携	コネクションエラー	エラー	dezielink_connection_error(error_code:XX, error_message:XX)
デヂエ連携	コネクションエラー	エラー	dezielink_http_error(status_code:XX, url:XX)
デヂエポートレット	コネクションエラー	エラー	dezielink_connection_error(error_code:XX, error_message:XX)
デヂエポートレット	コネクションエラー	エラー	dezielink_http_error(status:XX, url: XX)
デヂエ連携	認証エラー	エラー	dezielink_auth_error (fault_code:XX, fault_string:XX)
エラー		エラー	[プロセス ID] エラー番号

付録C エラーメッセージ一覧

「ガルーン 3」で出力されるエラーメッセージのうち、デヂエ連携に関する操作で出力されるエラーメッセージは、次のとおりです。

エラー番号	エラーメッセージ	原因	対策
GRN_DZLK_61000	処理を中断しました。	デヂエ連携を使用しない設定になっています。	システム管理者にご相談ください。
GRN_DZLK_61001	デヂエが動作するサーバーとの接続に失敗しました。	デヂエが動作するサーバーとの通信時にエラーが発生しました。通信時のエラーメッセージ:〇〇	デヂエが動作するサーバーの状態を確認してください。
GRN_DZLK_61002	処理を実行できません。	デヂエとの通信時にエラーが発生しました。HTTP ステータスコード:〇〇	デヂエが正常に動作していることを確認してください。
GRN_DZLK_61003	処理を実行できません。	デヂエ連携に使用する認証方式が削除または変更されている可能性があります。	デヂエ連携に使用する認証方式を確認し、再度設定行ってください。
GRN_DZLK_61004	処理を実行できません。	デヂエ連携に使用する認証方式(〇〇)が無効になっている可能性があります。	デヂエ連携に使用する認証方式を有効にしてください。
GRN_DZLK_61052	処理を実行できません。デヂエのエラー番号:〇〇	デヂエサーバーとの通信時にエラーが発生しました。デヂエサーバーからの応答:〇〇	ガルーンとデヂエで、オープン統合認証 ver.2 の設定を確認してください。または、デヂエの状態を確認してください。解決しない場合は、お手数ですがサイボウズまでお問い合わせください。
GRN_DZLK_61053	処理を実行できません。	デヂエサーバー(〇〇)とユーザー情報を同期中です。ユーザー情報の同期処理は、同時に複数実行できません。	実行中の同期処理が終了してから、再度処理を実行してください。
GRN_DZLK_61100	デヂエポートレットの登録に失敗しました。	デヂエポートレットの使用が許可されていません。	システム管理者にご相談ください。